

## 2011年度 関東水域 ジュニア・ユース強化合宿公示

1. 主催 (財)日本セーリング連盟 ジュニア・ユース育成強化委員会
2. 目的 日本セーリング連盟(以下 JSAF)ジュニア・ユース育成強化委員会では、選手育成強化事業の一貫指導として、国内大会を含め国際大会(ISAF ユースワールド等)において活躍できる選手の育成強化を目的に強化合宿を実施する。
3. 後援 神奈川県セーリング連盟、葉山町ヨット協会
4. 種目 (1) 420級(ダブルハンド級男子/女子)  
(2) レーザー4.7級(シングルハンダー級男子/女子)
5. 場所  
名称 葉山ヨットハーバー(葉山新港)  
所在地 神奈川県三浦郡葉山町
6. 期日 2011年7月29日~31日 2泊3日
7. 参加資格
  - (1) 全参加者共通:2011年度(財)日本セーリング連盟会員
  - (2) 関東、中部、東北水域の選手とする
    - ① 2012年3月31日時点で満13歳以上かつ1993年1月1日以降に生まれた19歳未満の者
    - ② 上記年齢の範囲で、各艇種別協会(420協会、レーザークラス協会)より推薦され、ジュニア・ユース育成強化委員会が参加を認めた選手
    - ③ 上記年齢の範囲で、都道府県セーリング連盟より推薦され、ジュニア・ユース育成強化委員会が参加を認めた選手
  - (3) 参加選手は10m/sec以上の風速でも十分な帆走能力と体力を持った選手でなければならない。  
**なお、安全面から選手の技量によっては特定の選手に対してジュニア・ユース育成強化委員会の判断で出艇を禁止する場合がある**
8. 講師 JSAFオリ特委員会、ジュニア・ユース育成強化委員会メンバー
9. 参加料(各合宿において)
  - 1名 9,000円
  - ※上記には、合宿参加費、宿泊費(2泊)、食費(全食)、合宿運営費を含む施設使用料(バース代、水道使用料等)は各自ハーバーにて清算することとする

## 10. 参加申込

- (1) 別紙「自己推薦書兼強化合宿/選考レース参加申込書」および「宿泊申込書」に必要事項を記載し、(財)日本セーリング連盟ジュニア・ユース育成強化委員会宛てにメールする事

**\*ダブルハンドクラスにおいては申込書の指定欄にクルーの氏名、生年月日を必ず記載のうえクルーも同様の申込書を提出の事**

- (2) 「自己推薦書兼強化合宿参加申込書」受領後に「ジュニア・ユース育成強化委員会」より参加諾否の通知を行います。

申込先 問い合わせ先 E-mail yumm2864@gmail.com

担当 土屋由美子

**《エクセルファイルをMailでお送り下さい、Mailで参加諾否の通知をします》**

## 11. 締切日

2011年7月8日必着

**※期日を過ぎた申込は一切受けないので注意の事**

## 12. 参加料の支払い

**参加承認通知受領後1週間以内に送金の事**

なお、送金に当たっては必ず選手本人名で送金の事

送金口座：三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店

(普) 1061200 財団法人日本セーリング連盟

## 13. 艇の搬入方法

参加選手は、事前に大会事務局に搬入、搬出の手続きを行うこと。

併せてジュニア・ユース育成強化委員会へ搬入日時についての報告を行うこと。

## 14. 日程

7月29日	8:30	集合、ブリーフィング
	9:30	艀装、ウォーミングアップ
	10:00	海上練習
	12:00	昼食、ブリーフィング
	13:30	海上練習
	16:00	着艇、クールダウン、入浴
	18:30	夕食、ブリーフィング
	21:00	自由時間
	22:00	消灯
30日	6:00	起床、ジョギング、ストレッチ
	7:00	朝食、ブリーフィング
	8:00	艀装、ウォーミングアップ

9 : 0 0 海上練習  
1 2 : 0 0 昼食、ブリーフィング  
1 3 : 3 0 海上練習  
1 6 : 0 0 着艇、クールダウン、入浴  
1 8 : 3 0 夕食、ブリーフィング  
2 1 : 0 0 自由時間  
2 2 : 0 0 消灯

3 1 日 6 : 0 0 起床、ジョギング、ストレッチ  
7 : 0 0 朝食、ブリーフィング  
8 : 0 0 艦装、ウォーミングアップ  
9 : 0 0 海上練習  
1 4 : 0 0 昼食、ブリーフィング  
1 5 : 3 0 解散

・ 天候等でスケジュールが変更される場合があります。

#### 15. 宿 泊

名 称 葉山研修センター  
所在地 神奈川県三浦郡葉山町堀内 1363-1  
電話番号 046-877-5785

#### 16. 交通費補助

合宿参加選手には、自宅最寄駅から錠摺(あぶずり)バス停までの公共交通機関利用料金の2/3を補助します。

※交通費補助は原則JR、私鉄、バスを対象としますが、航空便を使用しなければならない遠方の選手は、事前に競技力向上委員会に申告しその承認を得た上、格安のチケットを購入し航空会社または旅行会社等の領収書が必要となります。

17. 責 任 参加者は、自己の責任においてこの合宿に参加するものとする。  
主催団体、またはこの合宿に関わる運営役員、ボランティアは、参加者の合宿前、合宿中、合宿後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。

18. 保 険 参加者の事故、怪我は、JSAF 会員に付帯する傷害保険を適用する。  
また合宿参加者は、健康保険証を持参すること。

19. 持参品 健康保険証のコピー、ノート、筆記用具、ルールブック、印鑑、健康保険証、トレーニングシューズ、ストレッチマット、セーリングギア一式、タオル、その他着替え  
\* 補助金(交通費)の精算を現地で行うので必ず印鑑を持参のこと。

## 20. その他

### 練習見学について～

海上練習、講習会见学をご希望の水域指導者の方は事前にご連絡ください。

申込先 問い合わせ先 E-mail [yumm2864@gmail.com](mailto:yumm2864@gmail.com)

担当 土屋由美子